

# 核燃サイクル絶対反対！再処理を止めろ！2014年 反核燃 秋の共同行動

## 福島県浪江町「希望の牧場・ふくしま」の

## 吉澤正巳さんが来ます。



線量計を持ち、タンクの横に立つ吉澤さん

2012/04/17 撮影

(写真提供: 光影写真 <http://www.koueisya.com>)

### 【青森行動】一集会とデモ

とき 2014年10月18日(土) 集会 12:30~15:00

(受付 12:00~ デモ 15:15~16:00)

ところ 青森市文化会館 4F 小会議室(1)

(青森県青森市堤町1-4-1 017-773-7300)

デモコース ホテル青森東側交差点~新町通り~協働社左折~県庁

### お話を聞いて、いっしょにデモをしましょう！

吉澤さんは、避難指示が出た後も牛の世話をするため、牧場に残っていた。そこで原発の爆発する音を二度聞いた。原発の方を双眼鏡で覗いてみると自衛隊のヘリが水をかけていた。自衛隊や消防隊は死ぬかもしれない。そんな決死の思いで任務に当たっている中、東電は撤退要請を政府に求め逃げ出そうとしていた。吉澤さんは怒りを覚え、単身、東電本社へ抗議に行く事を決意した。タンクに書かれた「決死救命、団結」はそのときに書いたものだ。

吉澤さんの牧場は、原発から20km圏内にあるため、「警戒区域」に指定され、自由に立ち入りできなくなった。政府に殺処分を要請された。それでも苦労を重ねて牛の世話を続けてきた。

被曝した牛に肉牛としての商品価値はない。飼いつけていても無駄である。しかし、被曝した牛でも被曝実態の研究・調査の検体として生かす価値がある、殺すのではなく生かすための希望はあると考えて、330頭の牛を生かすべく、「希望の牧場 福島プロジェクト」を立ち上げて、取り組みを続けている。

【主催】 2014年反核燃秋の共同行動実行委員会